

令和2年 10月行事予定

月	・生活・・・授業に集中してけじめのある生活をしましょう
目	・保健・・・目を大切にしよう
標	・給食・・・よい姿勢で上手な食べ方をしよう

各学年の授業時間です。
下校時刻のめやすにしてください。
学級や学年により多少ずれることがあります。

日	曜	行 事 等	1年	2年	3年	4年	5年	6年	放課後活動	PTA開放
1	木		5	6	6	6	6	6		
2	金	委員会④	5	5	6	6	6	6		
3	土	土曜授業参観④ 引き渡し訓練(1年) 避難訓練 登校班世話人会 9:30~	4	4	4	4	4	4	5ビーチ	
4	日									
5	月	放送朝会 歯科健診(5・6年)	5	5	6	6	6	6	5ビーチ	
6	火		5	5	5	6	6	6		
7	水	読み聞かせ(低学年)	5	5	5	5	5	5		○
8	木	音楽朝会	5	6	6	6	6	6		
9	金	クラブ③ 6年宿泊前健診	5	5	6	6	6	6	人鼓	
10	土								5ビーチ	
11	日									
12	月	放送朝会 台東区移動教室始(6年) 歯科健診(3・4年) 中央図書館ブックトーク(5年)	5	5	6	6	6		人鼓	
13	火	台東区移動教室終(6年)	5	5	5	6	6	6	5ビーチ	
14	水	読み聞かせ(中学年)	5	5	5	5	5	5	人鼓	○
15	木	たてわり班集会 代表委員会	5	6	6	6	6	6		
16	金		5	5	6	6	6	6	5ビーチ	
17	土									
18	日									
19	月	放送朝会 自転車講習会(3年) 歯科健診(1・2年)	5	5	6	6	6	6	5ビーチ	
20	火	あいさつ運動	5	5	5	6	6	6		
21	水	あいさつ運動 読み聞かせ(高学年) 発育測定(高学年) 研究授業(4-1)	4	4	4	5	4	4		
22	木	あいさつ運動 発育測定(低学年)	5	6	6	6	6	6		
23	金	人権標語発表集会	5	5	6	6	6	6	5ビーチ 人鼓	○
24	土									
25	日									
26	月	放送朝会	5	5	6	6	6	6		
27	火	耳鼻科健診(全学年)	5	5	5	6	6	6		
28	水	読み聞かせ(低学年)	5	5	5	5	5	5		○
29	木	金曜時程(5時間授業) 個人面談①	5	5	5	5	5	5		○
30	金	金曜時程(5時間授業) 個人面談②	5	5	5	5	5	5		○
31	土								5ビーチ	

来月以降の主な予定
 7日(土) 土曜授業参観日
 10日(火) 就学時健診
 16日(月) 避難訓練

お知らせ
 感染症予防のため、朝の検温、健康観察記録表の記入をお願いいたします。
 衣替えの時期となりました。上着、セーターにもクラス・名前の記入をお願いします。

放課後等活動
 ・金管バンド練習(6年)
 ・たいこクラブ練習(4・5・6年)
 詳細はお便りでご確認ください。
PTA子ども会開放 ※雨天中止
 ・平日 14:30~16:30(校庭)
 《受付》第二昇降口入口(朝礼台のそば)



石浜だより

台東区立石浜小学校 校長 原沢伸一

Tel. 03-3875-0031

<http://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1310228>

日本人のもっている緻密さ

副校長 高橋亨聡

先日見た新聞に、「2020 未来技術遺産登録」に16製品登録されたとの記事が目につきました。「薄型エアコン」「ミノルタα-7000」など、聞いたことのある物から初めて聞く物まで、製品が紹介されていました。

「未来技術遺産」とは何か、気になったので調べてみると、国立科学博物館が2008年度（平成20年度）から実施している「重要科学技術史資料」の登録制度で、科学技術史において重要な成果を果たし、次世代に継承すべき意義をもつ技術、或いは、国民の生活や経済、社会、文化の在り方に顕著な影響を与えた技術であり、そのことを評価、保存、活用を図ることを目的とした登録としている、との解説でした。

日本人は昔から手先の器用さには目を見限るものがあり、緻密に加工し、高品質で精巧な製品を作り上げる能力に長けているとよく言われています。そのひとつに、寺社、仏閣の建築構造が挙げられます。高価だった釘を使わずに、工夫を凝らして考えられた、継手や仕口といった技法によって、柱や梁を組み上げて建物を立ち上げていく大工さんの技。切る、削る、研ぐ、などといった技術は、木だけでなく、金属やその他の材質の加工にも繋がるものです。「未来技術遺産」の中には、前述した物の他に、13年間で286の製品が登録されています。その製品の記述欄に、「世界初のレンズ付きフィルム」や「世界初のレーザーディスクプレーヤー」などといった「世界初の～」の製品が幾つもあります。日本において、世界で初めて作り出された製品がカメラであったり、ビデオや音楽再生プレーヤーであったり、時計であったり、様々な分野における製品の「世界初」が生み出されていることがわかり、日本人として誇らしい思いを感じます。

技術研究は古の人たちから受け継いだ技術や、ものづくりをした積み重ねの基礎の上に成り立つと言われます。その時にあった土壌や環境も大切でしょう。開国をして百数十年、ものづくりに励み、経済を発展させてきた日本人が創り出してきた伝統文化の貴重さと同時に、その物自体がもっている機能性のみならず、美しさを追求したのは、日本人ならではの緻密さの賜であり、誇れる気質なのだと感じます。

また、そのようなものづくりの技術だけでなく、日本人の食への文化に対しても世界から注目されています。やはりそこにも日本人の気質として、食材を生かし、味は勿論、形や色、見た目の美しさの追求など、和食の全体が文化遺産として登録され、世界の人々との繋がりが広がっています。

グローバル化している中、これからの時代を担っていく子供たちは、様々な可能性があります。ここに書いたように、石浜小の誰かが、日本人がもっている緻密さを自分のものとして発揮し、大がかりでなくとも、何かの一步として力を注ぎ、目に見えたものづくりをすることによって、技術を継承していく人がいるとしたら、それはとても素晴らしいことですし、羨ましいことです。

一度、「未来技術遺産」に登録されている物には何があるのか、調べてみてください。大人の方は、懐かしく聞き覚えのある物であったり、今私たちが使っていたり、目にしたりしている製品の元になっている物など様々です。製作の一連の過程、完成した製品がどう進化していったのかなど、いろいろな思いを巡らせていくことで、日本人の技術の素晴らしさを知り、楽しむことができるかもしれません。

校内研究について

田邊 里子

石浜小学校では、「互いの違いを尊重する児童の育成～本気で考え、伝え合う活動の実現～」を目指し、研究を進めています。「本気で考え、伝え合うことで、友達との異なる考えに出会い、考えが深まる経験を重ね、互いの違いを尊重するようになる」と考え、研究主題を設定しました。

先日は、6年生の総合的な学習の時間の研究授業がありました。地域で盛んな皮革産業の魅力や工夫、職人さんや事業数が減ってきている現状を知り、自分たちにできることは何かを考える授業でした。研究授業の後、学習は続いています。皮革産業の魅力や現状を地域に発信したいと考えたものの、自分たちが発信することは本当に良いことなのだろうかという異なる考えに出会い、誰に何を発信することがよいのだろうと深く考え始めました。活発に意見を述べる子、すぐに意見は言わないけれど、じっくりと考えたことを書く子、発信することに賛成の子、反対の子など、いろいろな子供たちが一緒に学習をしています。本気で考えたり、友達の考えを尊重したりする姿を価値付けながら、日々の授業に取り組んでいます。

今回の研究授業は4年生の総合的な学習の時間の授業です。インタビューをしたり、友達と考えを交流したりしながら、障害者のためにできることは何かないかと考えているところです。子供たちの成長を願い、研究を大切にしています。